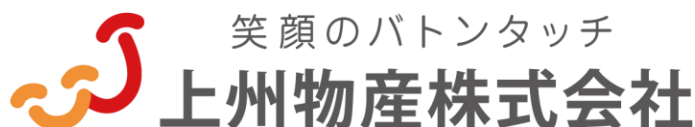


加湿セラミックファンヒーター 【セイラちゃん】 HX-RK12 取扱説明書

目次

- ・メーカー取扱説明書
- ・梱包方法

ストーブヒーター暖房器具レンタル専門店



〒379-2166

群馬県前橋市野中町369-2

TEL：027-289-6080

FAX：027-289-6166

緊急連絡先：080-5643-7181

ストーブヒーター暖房器具レンタル専門店ホームページへアクセスする場合はこちらのQRコードを読み込んでください。



SHARP

加湿セラミックファンヒーター

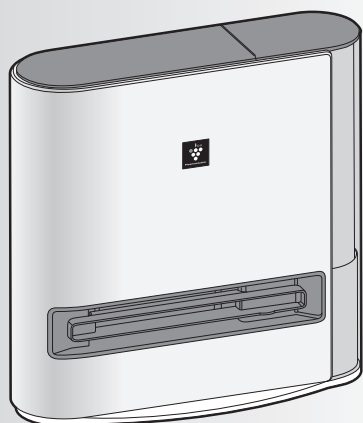
取扱説明書

形名

HX-RK12



プラズマクラスター 7000 *1



* 1 当技術マークの数字は、商品を壁際に置いて、暖房「強」＋加湿運転時にプラズマクラスター適用床面積の部屋中央（床上1.2m）で測定した1cm³当たりのイオン個数の目安です。



プラズマクラスターロゴおよび
プラズマクラスター、Plasmacluster は
シャープ株式会社の登録商標です。



「製品登録」をお願いします

- 家電製品をWEBでまとめて管理できる！
 - 登録製品に関する消耗品、取扱説明書などサポート情報へ簡単アクセス！
 - 抽選で当社製品などが当たる「わくわくポイント」がもらえる！
- <https://cocoromembers.jp.sharp/m/>



もくじ

特長.....	2
知っていただきたいこと.....	3
● 加湿のしくみ.....	3
● お手入れについて.....	3
安全上のご注意.....	4
各部のなまえ.....	6
● 本体.....	6
● 操作部.....	7
設置について.....	8
暖房しながら加湿する（暖房・加湿運転）.....	9
加湿だけする（加湿運転）.....	10
暖房だけする（暖房運転）.....	11
空気浄化だけする（空気浄化運転）.....	11
タイマー.....	12
チャイルドロック.....	13
お手入れ.....	14
● お手入れ箇所.....	14
● お手入れランプが点灯したとき.....	14
● よごれやニオイが気になるとき.....	18
長期間使わないとき.....	18
こんなときは?.....	19
別売品.....	20
仕様.....	21
保証とアフターサービス.....	22
お客様ご相談窓口のご案内.....	23

裏表紙

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書（保証書付）をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書（保証書付）は、いつでも見ることが出来る所に必ず保存してください。

はじめに

使いかた

お手入れ

必要なとき

特長



プラスマクラスター 7000 *1

ページ内の数字は主な説明のあるページを示します。

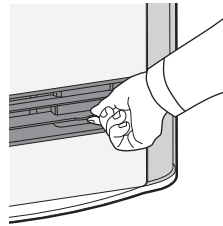
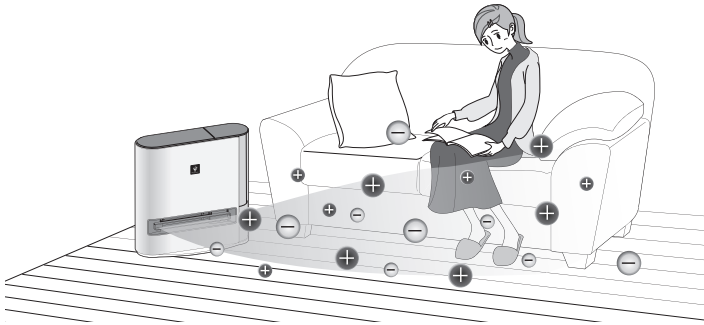
詳しい製品情報については
ホームページからご確認いただけます

<https://jp.sharp/danbou/>



暖房・加湿・プラスマクラスターイオンの1台3役で清潔・うるおい暖房 加湿セラミックファンヒーター

足元温風で快適に



上下ルーバーで、下向きの場合は足元へ、
上向き場合はお部屋全体に温風を届けます。

本格 ハイブリッド加湿 最大650mL/h *2 21 ページ

水分を含ませた加湿フィルターに温風を当てて加湿する
ハイブリッド方式【加熱気化式】で素早く加湿します。

加湿の目安

プレハブ住宅 (洋室)	木造住宅 (和室)
18畳 (30㎡)	11畳 (18㎡)

暖房の目安

断熱材	コンクリート住宅	木造住宅
なし	約 4.5 畳 (6.9㎡) まで	約 3 畳 (4.9㎡) まで
50mm	約 8 畳 (12.9㎡) まで	約 6 畳 (8.6㎡) まで

安全設計

切り忘れ防止機能

運転中、8 時間操作しないと、運転ランプが点滅し
自動的に運転を停止します。10 ページ

転倒自動停止装置

強い衝撃を受けたとき、転倒したとき、
または製品を動かしたとき、傾けたときに、
運転を停止します。

* 1 表紙の注釈を参照 * 2 50Hz のとき

シーンに合わせて選べる 9-11 ページ

単独 / 併用運転が選べます。

暖房運転

加湿運転

空気浄化運転

●暖房、加湿運転時もプラスマ
クラスターは発生しています。
(プラスマクラスターイオン
「入」設定時)

清潔設計

フィルター自動洗浄

点滅：フィルター洗浄中
●お手入れ

運転停止後、約 30 秒間
給水ポンプが水を吸い上げて
加湿フィルターに滴下し、
水あかや汚れを落とすので
お手入れが簡単。

「SIAA 抗菌」の操作部



ISO 22196
抗菌加工

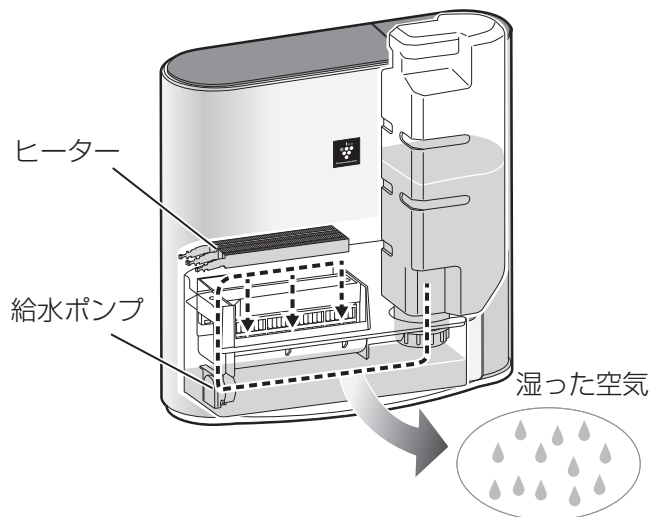
無機抗菌剤・印刷
操作部 / 表示部表面
JP0122036X0024B

SIAAマークは
ISO22196 法により評価さ
れた結果に基づき、抗菌製
品技術協議会ガイドラインで
品質管理・情報公開された
製品に表示されています。

知っていただきたいこと

加湿のしくみ

給水ポンプでくみ上げた水を含ませた加湿フィルターに温風（ヒーターで温めた風）を当てて、湿った空気を出すハイブリッド方式【加熱気化式】で加湿します。そのため蒸気（湯気）は見えません。



- 給水せずに加湿を開始するとお知らせ音が鳴ります。
- 給水した後は加湿ボタンを押して、給水ランプを消灯させ、再び加湿を開始してください。



お手入れについて

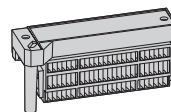
14-18 ページ

加湿フィルターなどに汚れがたまると、ニオイや加湿量（水の減り方）の低下につながります。清潔に、性能を維持してお使いいただくために、定期的にお手入れをおすすめします。

加湿フィルターの交換の目安

3シーズン
(約18カ月)

品名：交換用加湿フィルター（1個）
形名：HX-FK6 [20 ページ](#)



(1日8時間で約6カ月が1シーズンの目安です)

きれいな水で加湿

別売品



「Ag⁺イオンカートリッジ」
取り付け可能。
タンクキャップに簡単に装着でき、
水回りを清潔に保ちます。

[20 ページ](#)

別売品の購入について

お買い上げの販売店でご購入ください。

詳細はこちらからご確認くださいませ


[https://jp.sharp/support/
heater/option.html](https://jp.sharp/support/heater/option.html)




安全上のご注意 必ずお守りください


人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたで生じる内容を次のように区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡、または重傷を負うおそれがある」内容。

 **注意** 「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。

 してはいけないこと。

 しなければならないこと。

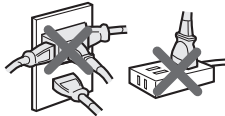
警告 火災や漏電、感電、けがを防ぐ

電源コード・電源プラグ・コンセントは



● 交流100V以外では使わない
(火災・感電の原因)

● 延長コードの使用・
タコ足配線などしない
(コンセント部が異常
発熱して、火災の原因)



● 変形・損傷、いつもより熱い、電源コード
を動かすと通電したりしなかったりする、
コンセントの差し込みがゆるいなどの
ときは使わない
(感電・ショートして発煙・発火の原因)

● 傷付ける・破損する・加工する・無理に
曲げる・引っ張る・ねじる・高温部に
近付けるなどしない

● 重い物を載せる・挟み込むなどしない

● 電源コードを束ねて通電しない
(電源コードが過熱し火災・感電の原因)

● ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
(感電・けがの原因)



● 異常時は運転を止めて電源プラグを抜く
(火災・感電の原因)
お買いあげの販売店、または「お客様ご相談
窓口」に点検・修理を依頼してください。

● 定格15A(アンペア)以上のコンセントを使う
(他の器具と併用すると、分岐コンセント部が
異常発熱して発火の原因)

● 電源プラグはコンセントの奥まで
しっかり差し込む
(感電やショートして発煙・発火の原因)

● 電源プラグのほこりやごみを定期的に取り
(ほこりが溜まると湿気などで絶縁不良となり、
火災の原因)



プラグを抜く

● お手入れの際は必ず電源プラグを抜く
(不意に作動してやけど・感電の原因)

ご使用時は



● 吸込口・吹出口の穴やすき間に、
指や異物(ピン・針金・棒)などを入れない
(感電・異常動作してけがの原因)

● スプレー缶などの危険物を
本体の近くに置かない
(熱でスプレー缶の圧力が
上がり爆発・火災の原因)



● 長い時間風を身体に直接当てない・暖めない
(低温やけど・体調不良・健康障害の原因)

● 改造はしない
また修理技術者以外は、分解・修理をしない
(火災・感電の原因・また内部に高電圧部があり、
さわると危険)
修理はお買いあげの販売店、または「お客様ご相談
窓口」へ依頼してください。



● 乳幼児や自分で温度調節のできない方が使用するとき、周囲の人が特に注意する
(やけど・低温やけどの原因)



注意

漏電やけがを防ぎ、家財などを守る

電源コード・電源プラグ・コンセントは



プラグを抜く

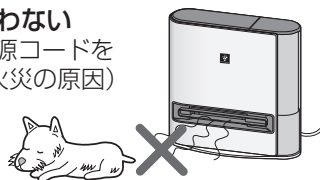
- 必ず電源プラグを持って抜く
(感電・ショートして火災の原因)

- 使わないときは、電源プラグをコンセントから抜く
(けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因)

ご使用時や設置時は



- タンクに水道水以外の物を入れない
ガソリン・灯油・40℃以上のお湯・化学薬品・芳香剤・よこれた水・次亜塩素酸などを入れない
(ひび割れ・水もれ・異臭の原因)
- 衣類やふとんをかけない
また吹出口・吸込口などをふさがない
(過熱・火災の原因)
- 燃えやすい物の近くで使わない
カーテン・ふとんなどの燃えやすい物の近く、机の下、周囲を囲まれた場所で使わない
(過熱・火災の原因)
- ペットの近くで使わない
(ペットが本体・電源コードを傷めると、感電・火災の原因)



- 乾燥など、他の用途に使わない
(過熱して火災の原因)
- 不安定な場所に置かない
(転倒して水がこぼれると、感電の原因)
- 使用中・使用直後は高温部の吹出口に触れない、顔などを近づけない、また吹出口の風向調節はしない
(やけどの原因)
- お茶や水などをこぼさない
(過熱・感電の原因)
万一こぼしたときは、すぐ使用をやめて、お買いあげの販売店、または「お客様ご相談窓口」に点検を依頼してください。
- 浴室や水のかかる場所で使わない
(感電・ショート・発火の原因)
- 本体の上に乗る、寄りかかるなどしない
(転倒によるけが・故障の原因)

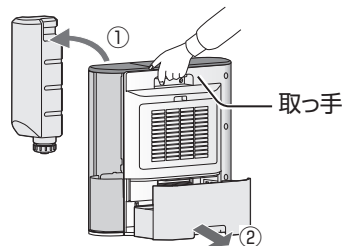


- 排水やお手入れは、本体が冷めてからおこなう
(ひび割れ・水もれ・異臭の原因)
- 加湿の水は、毎日新しい水道水と入れ替え、常に清潔に保つよう、定期的にお手入れする
加湿機能を使用しないときは水を捨てる
(カビや雑菌が繁殖し悪臭の原因、水もれの原因)
まれに体質により過敏に反応し、健康を害することがあります。この場合、医師に相談してください。

移動時は



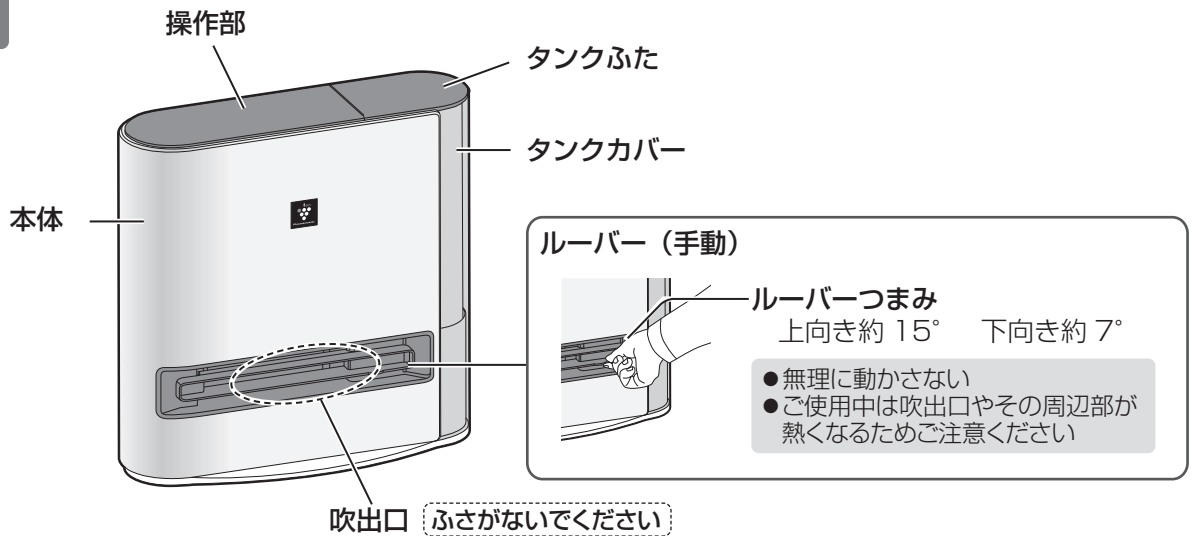
- タンクと加湿トレーを取りはずし、取っ手をしっかり持ち、水平に運ぶ
傾けたり揺らしたりしない
(落下するとけがの原因・水がこぼれて床をぬらす原因)



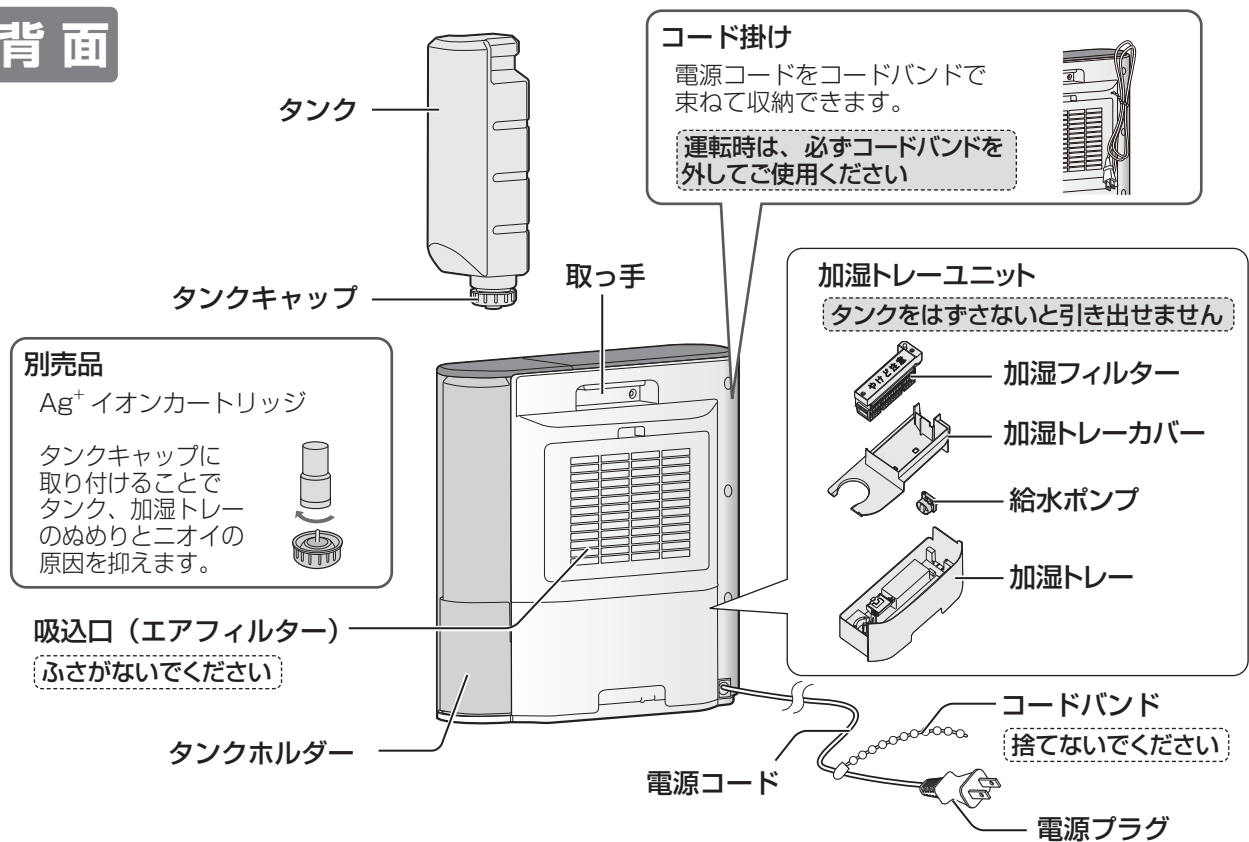
各部のなまえ

本体

前面



背面



印刷物付属品

・取扱説明書 (保証書付)

※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はありません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

操作部

お手入れリセットボタン／ランプ (橙)

14 ページ

(フィルター洗浄中ランプ兼用 9,10 ページ)

チャイルドロック
ボタン／ランプ (黄緑)

13 ページ

給水ランプ (赤)

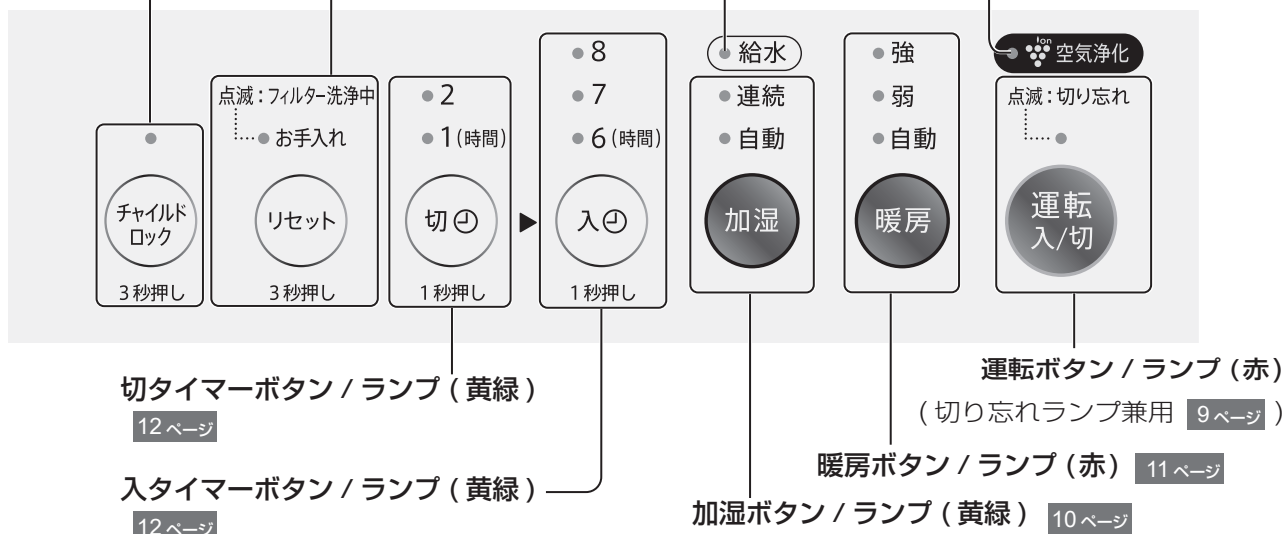
加湿運転中に水がなくなったら
ランプ点滅と音でお知らせします。
お知らせ音は消すこともできます。

ピーピー...
(10秒間)

給水

プラズマクラスター
イオンランプ (青)

11 ページ



お知らせ音設定 / 解除

(停止中に)

「設定」 お買い上げ時



同時に 3 秒以上長押し

「解除」

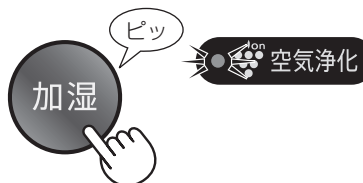


同時に 3 秒以上長押し

プラズマクラスターイオン入 / 切

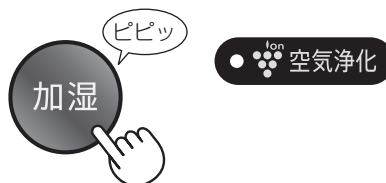
(運転中に)

「入」 お買い上げ時



3 秒以上長押し

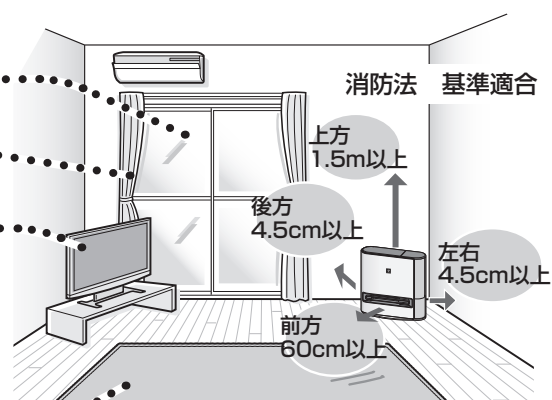
「切」



3 秒以上長押し

設置について

- 約 0 ~ 35℃のお部屋で使用する
(結露や凍結によるフィルター寿命の低下や故障の原因)
凍結のおそれがあるときは、タンクと本体内部の水を捨てる
- 直射日光の当たるところや暖房器具から少し離す
(変形、変質、変色、センサーや安全装置誤作動の原因)
- カーテンや壁・家具などから離す
(シミ・変形の原因)
- テレビやラジオにノイズが入ったり電波時計が正しく時刻
表示しないときはテレビ、ラジオ、電波時計などからできるだけ離す
- 同じ場所で長時間で使用する場合は、製品下部の床や周辺
の壁などのよごれに注意する
ときどき製品を移動し、床なども清掃する。
- 安定した平らな所に置く
(水があふれる、音が大きくなる、フロートの誤作動、
転倒自動停止装置が動作して運転しないなどの原因)



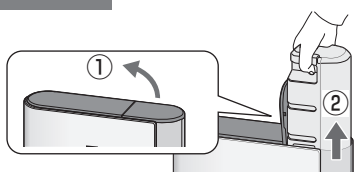
- 次のような場所で使用しない
 - ・ 腐食性のガス (硫化ガス・塩素ガス) を吸い込む場所 (故障の原因)
 - ・ ほこりの多い場所 (故障の原因)
 - ・ 湿度の高い所 (約 70% 以上) (室内を濡らす、故障の原因)
 - ・ 磁気が多い所 (フロートの誤作動の原因)
 - ・ アルコールや次亜塩素酸、薬品、油分 (油煙) などが浮遊する所 (故障の原因)
- 本体の近くでは、フッ素樹脂やシリコンを配合した化粧品など^{*}は使わない
本体内部にフッ素樹脂やシリコンなどの絶縁物が付着し、プラズマクラスターイオンが発生しなくなることがあります。
^{*}ヘアケア商品 (枝毛コート液・ヘアムース・ヘアトリートメントなど)、化粧品、制汗剤、静電気防止剤、防水スプレー、つや出し剤、ガラスクリーナー、化学ぞうきん、ワックスなど。

暖房しながら加湿する (暖房・加湿運転)

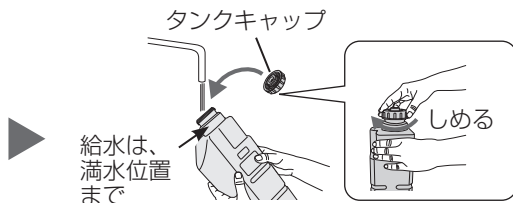
はじめに

使いかた

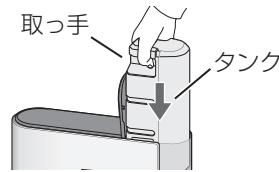
給水



① タンクふたを開けて
タンクを取り出す



② 給水は、
満水位置
まで
少量の水を入れて振り洗いした後、
タンクに水道水を入れる



③ タンク周りの水を拭き取って
から本体にゆっくり入れる

お知らせ

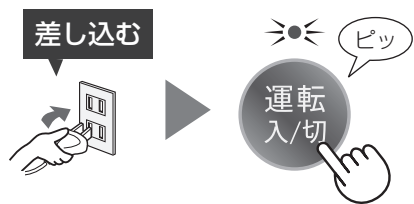
- 加湿フィルターの抗菌処理により、使い始めは加湿トレー内に泡が出ることや、加湿トレーやタンクの残り水が少し黄色くなる場合がありますが、ご使用とともになくなります。また、健康面には影響ありません。

ご注意

- 水道水以外は使わない (ミネラルウォーター、アルカリイオン水、浄水器の水、井戸水などを使うと雑菌繁殖の原因)
- 40℃以上のお湯・化学薬品・芳香剤・よごれた水・次亜塩素酸などを入れない (ひび割れ・水もれ・異臭の原因)
- 本体に直接水を入れない (感電・故障の原因)
- 使用後、タンクを本体から取り出すとき、タンクキャップから少量の水が滴下します。

運転

電源プラグをコンセントに差し込み、運転する

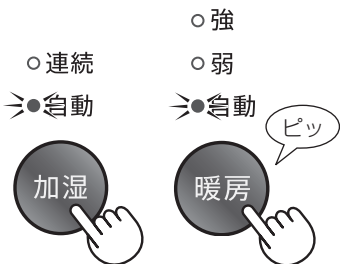


- 次のときは給水ランプと加湿ランプが点滅します。
・給水前に運転を開始したとき
・タンクの水が無くなったとき

給水 (10秒間)

- 水を入れて、加湿ボタンを押すと加湿を再開します。
- お知らせ音は消すこともできます。 [7ページ](#)

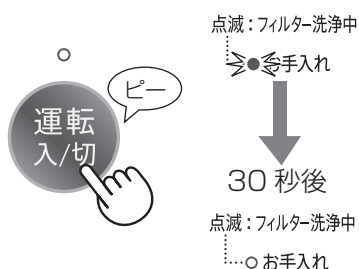
1



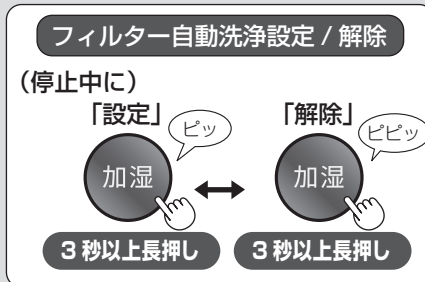
お好みの加湿モード [10ページ](#) と暖房モード [11ページ](#) を選ぶ

- 暖房「切」、加湿「切」のときは「空気浄化」運転をします。 [11ページ](#)

停止



- 加湿運転の後は、お手入れランプが点滅し、約 30 秒間給水ポンプから加湿フィルターに水を滴下させて、加湿フィルターを洗浄します。(フィルター自動洗浄) 解除することができます。
- 暖房、または加湿運転を停止後、本体内部の温度を下げるため、ファンが約 30 秒間回転します。ファンが停止するまで電源プラグを抜かないください。



お知らせ

- 運転中、8 時間操作が無いと、運転を停止し、運転ランプが点滅します。(切り忘れ防止機能)

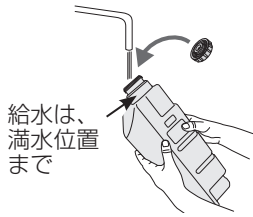


加湿だけする (加湿運転)

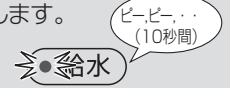
加湿フィルターに温風を当てて加湿するため、吹出口からは暖かい風が出ます

給水

タンクに水を入れる



- 次のときは給水ランプと加湿ランプが点滅します。
 - ・ 給水前に運転を開始したとき
 - ・ タンクの水が無くなったとき

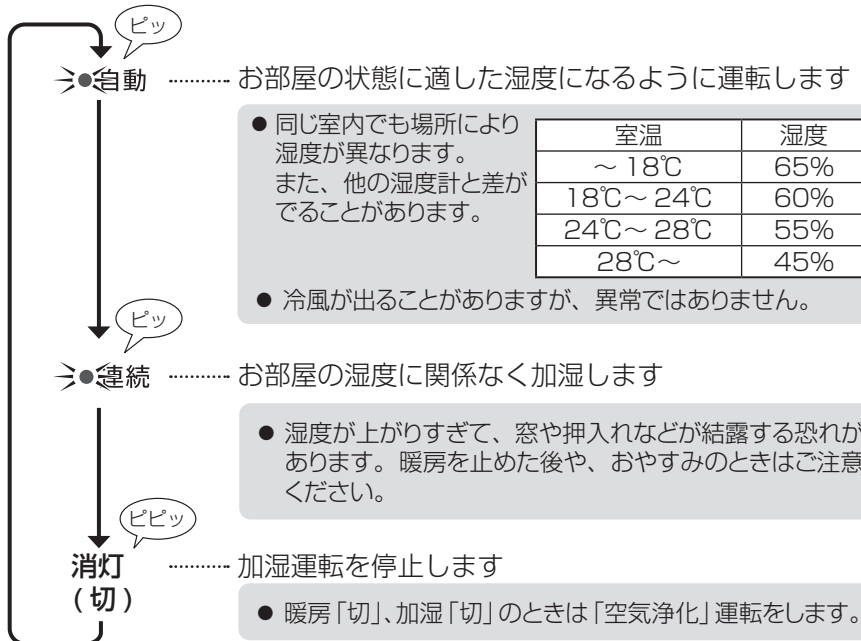
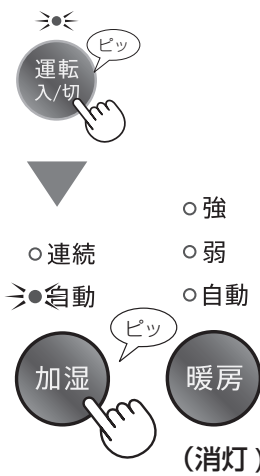


- 水を入れて、加湿ボタンを押すと加湿を再開します。
- お知らせ音は消すこともできます。

7 ページ

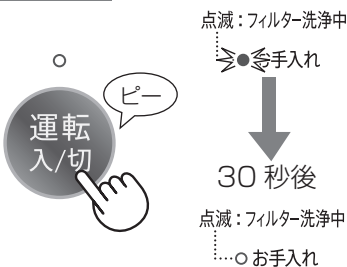
1

お好みの加湿モードを選ぶ

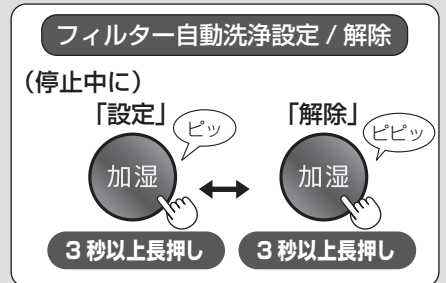


室温	湿度
~ 18℃	65%
18℃~ 24℃	60%
24℃~ 28℃	55%
28℃~	45%

停止



- 加湿運転の後は、お手入れランプが点滅し、約 30 秒間給水ポンプから加湿フィルターに水を滴下させて、加湿フィルターを洗浄します。(フィルター自動洗浄) 解除することができます。
- 加湿運転を停止後、本体内部の温度を下げるため、ファンが約 30 秒間回転します。ファンが停止するまで電源プラグを抜かないでください。



お知らせ

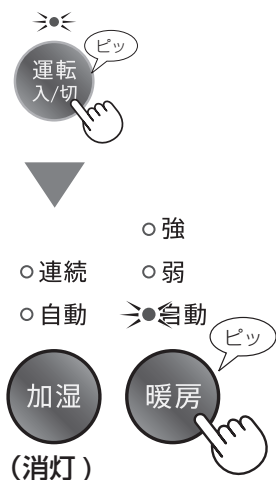
- 運転中、8 時間操作が無いと、運転を停止し、運転ランプが点滅します。(切り忘れ防止機能)



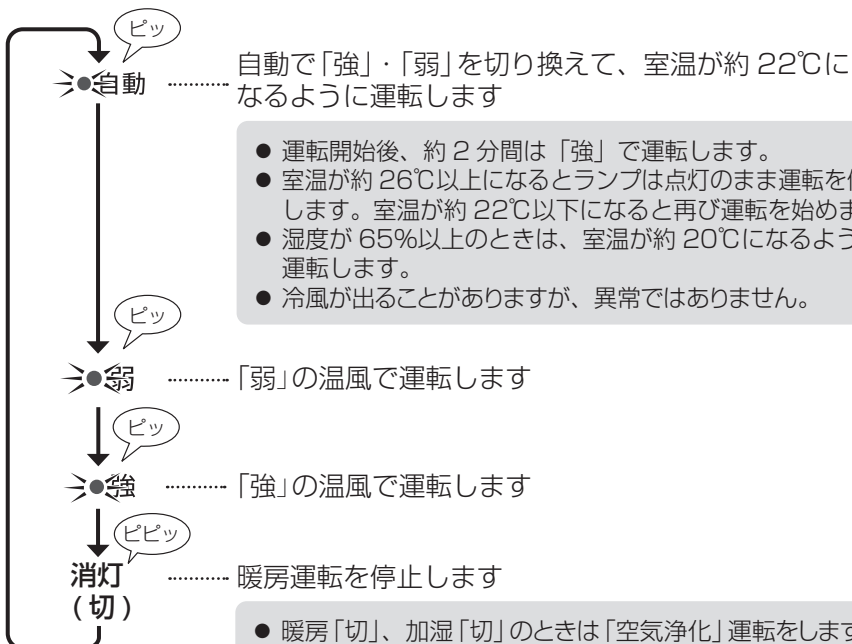
暖房だけする (暖房運転)

加湿しないときは、加湿「切」にします
タンクに水を入れる必要はありません

1



お好みの暖房モードを選ぶ



使いかた

停止



● 暖房、または加湿運転を停止後、本体内部の温度を下げるため、ファンが約 30 秒間回転します。ファンが停止するまで電源プラグを抜かないでください。

お知らせ

● 運転中、8 時間操作が無いと、運転を停止し、運転ランプが点滅します。(切り忘れ防止機能)

点滅: 切り忘れ



点滅: 切り忘れ



空気浄化だけする (空気浄化運転)

加湿しないときは、タンクに水を入れる必要はありません

1



加湿「切 (消灯)」と暖房「切 (消灯)」を選ぶ

● プラズマクラスターイオンを「切」に設定しても、運転中は自動で「入」になります。また、運転中はプラズマクラスターイオンの入/切 **7 ページ** はできません。



停止



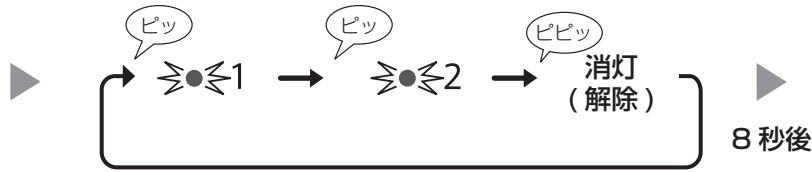
タイマー

切タイマーと入タイマーは、同時に設定することができます

切タイマー



1秒以上長押し



好みの時間を設定する



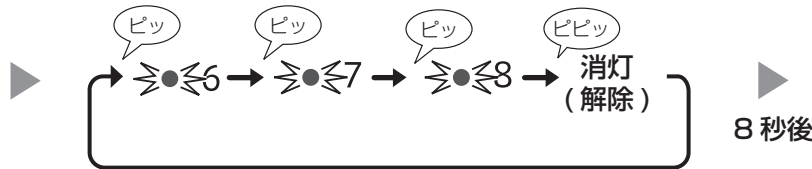
1秒押し

設定完了

入タイマー



1秒以上長押し



好みの時間を設定する



1秒押し

設定完了

- 入タイマーで運転開始後、8時間操作がないと運転を停止し、運転ランプが点滅します。(切り忘れ防止機能)

切タイマーと入タイマーを組み合わせる

例：運転中に切タイマー2時間、入タイマー7時間を設定

	タイマー設定	1時間後	2時間後	...	7時間後
① 切タイマー	 ○2 (時間)	 ○2 (時間)	 ○2 (時間)	...	 ○2 (時間)
② 入タイマー	 ○7 (時間)	 ○7 (時間)	 ○7 (時間)	...	 ○7 (時間)

入タイマーで
運転開始から
8時間後

点滅：切り忘れ



運転
入/切

切り忘れ防止機能
運転停止



切タイマーで運転停止



入タイマーで運転開始



- タイマーボタンを1秒以上長押しすると、タイマーを取り消します。
- タイマーを組み合わせる時は、①切タイマー②入タイマーの順に設定してください。
- タイマー時間を変更したいときは、タイマーを解除してからもう一度設定してください。
- 入タイマー、切タイマーの時間は、それぞれ設定したときから経過します。

チャイルドロック

お子さまのいたずらや誤操作を防止

「設定」



3秒押し

3秒以上長押し

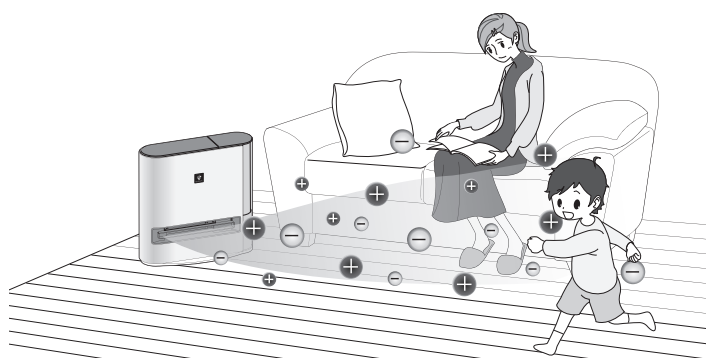
「解除」



3秒押し

3秒以上長押し

- チャイルドロックを設定していても、停止操作はできません。



使いかた

お手入れ

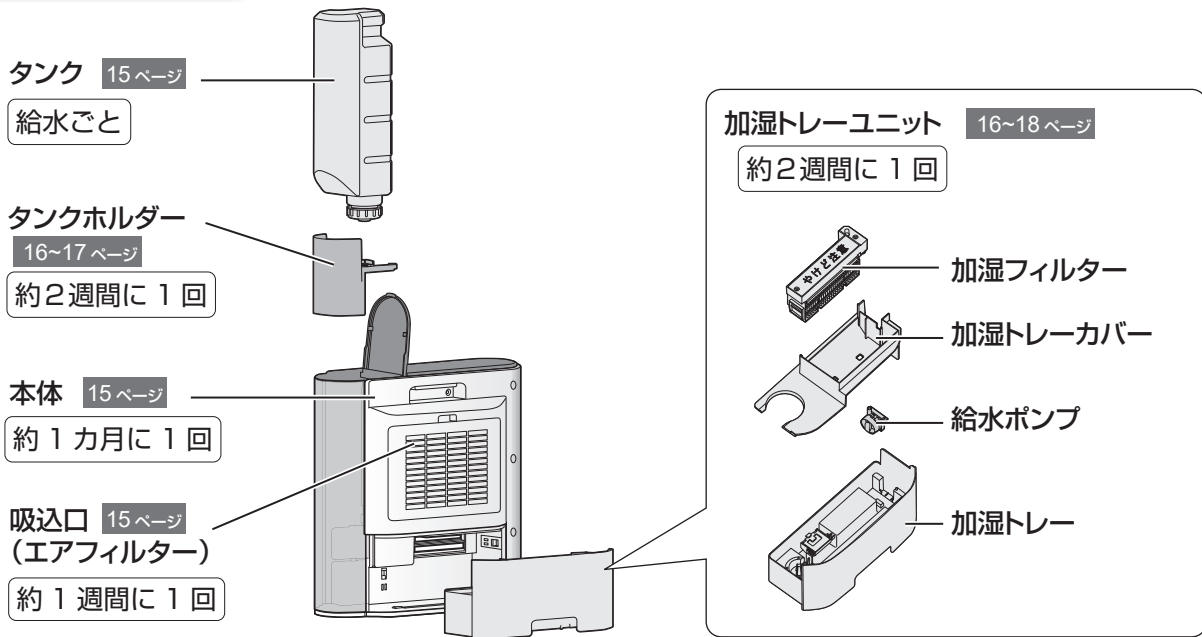


警告



本体が冷めてからおこなう
【感電やけがの原因】

お手入れ箇所



本体やフィルターのお手入れに指定の洗剤以外は使わないでください。

(表面を傷めたり、内部(精密部)に液が浸透すると故障の原因)



シンナー
ベンジン
アルコール



オープクリーナー
クレンザー
漂白剤



柑橘類由来成分
含有洗剤
(リモネンなど)



住宅・家具用
合成洗剤
(アルカリ性)



スプレー式洗剤
金属タワシ

お手入れランプが点灯したとき

約 240 時間加湿運転したとき、または水が入っている時間が約 720 時間になるとランプ点灯と音で、お手入れが必要なことをお知らせします。

15 ~ 17 ページの手順にしたがってお手入れしてください。

加湿トレーユニット・タンク・エアフィルターの汚れがひどくなると、本体内部が高温になったり、加湿量が低下したり故障の原因になります。お手入れランプの点灯にかかわらずお手入れしてください。

(お手入れ前)



(お手入れ後)



3秒以上長押し

- お手入れランプが点灯してなくても、お手入れ終了後は、「ピッ」と音が鳴るまでお手入れリセットボタンを3秒以上長押ししてください。(お手入れランプの時間カウントがリセットされます)
- 電源プラグを抜いている間は、時間をカウントしません。
- お知らせ音は消すこともできます。 **7ページ**



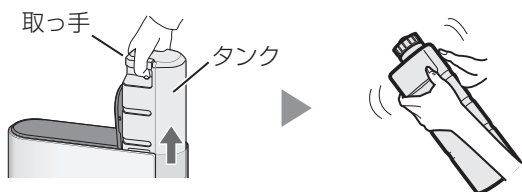
警告



必ず運転を停止し、電源プラグを抜く
【感電やけがの原因】

タンク（給水ごと）

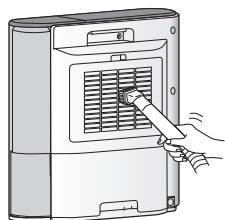
少量の水を入れて振り洗いする



- 洗剤を使う時は、薄めた台所用合成洗剤を使用する（洗剤が残らないよう、しっかりすすぐ）

吸込口（約 1 週間に 1 回）

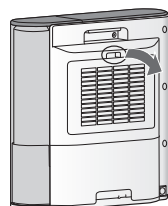
ほこりを掃除機で吸い取る



- 力を加えすぎない（フィルター部破損のおそれ）

ほこり・ごみが取れにくいとき

取りはずして水で軽く洗い、日陰に干し十分に乾燥させる（洗剤は使わない）



お知らせ

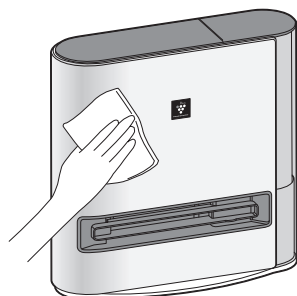
- エアフィルターが詰まると吸い込み量が減り、温度過昇防止器がはたらき、運転を停止することがあります。

本体（約 1 カ月に 1 回）

乾いた柔らかい布で拭く



水洗いは絶対にしない



汚れが落ちにくいとき

台所用合成洗剤を薄めた液に浸した布を固くしぼって拭く
その後、洗剤が残らないように、よく拭き取る

お手入れ (つづき)



警告

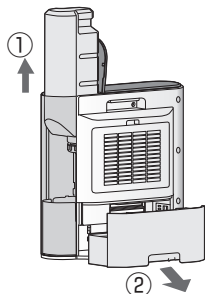


必ず運転を停止し、
電源プラグを抜く
【感電やけがの原因】

タンクホルダー / 加湿トレーユニット(約2週間に1回)

1

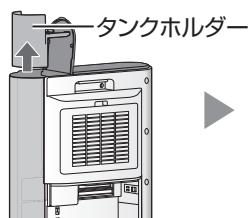
抜く



電源プラグを抜いて、タンクを取り出してから
加湿トレーを引き出す

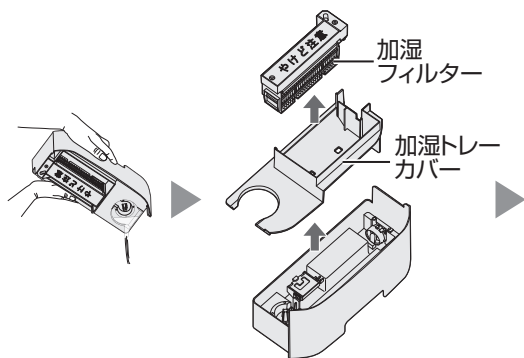
- 加湿トレーの出し入れ時は、本体を押さえてゆっくりおこなう
(急な出し入れをすると加湿トレー内の水がこぼれる原因)

2



タンクホルダーを取り出し、水洗いする

3

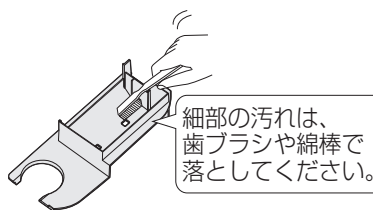


- 水の滴下にご注意ください

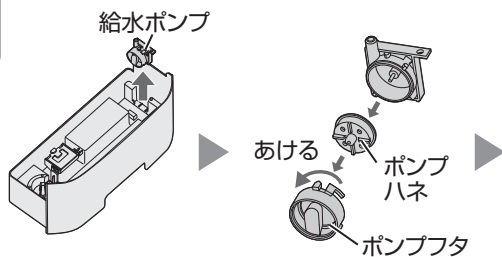


加湿トレーの水を捨て、
加湿フィルター、
加湿トレーカバーを
取り出し、水洗いする

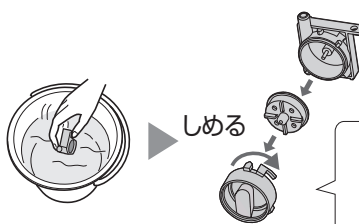
- 加湿フィルターは力を
加えて洗わない
(破損、型くずれの原因)



4



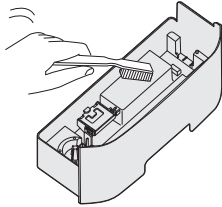
- 水の滴下にご注意
ください



給水ポンプを取り出し、
分解して水洗いする

組み立てるときは、
吸水口を南向きにする
吸水口

5

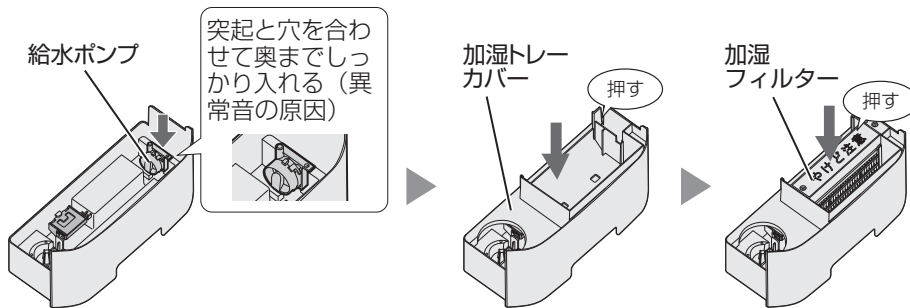


- 細部の汚れは、歯ブラシや綿棒で落としてください。
- フロート周りは、念入りに水あかを落としてください。
- 加湿トレー外側の水気は、拭き取ってください。

加湿トレーを水洗いする

- フロートは取りはずさない (水もれ・故障の原因)

6



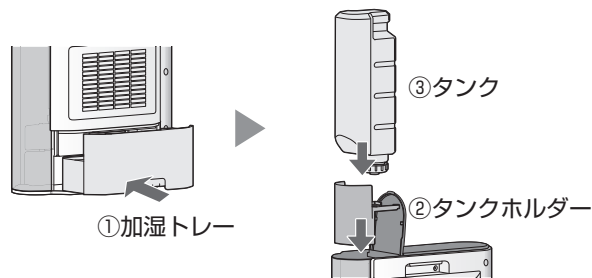
加湿トレーユニットを組み立てる

突起と穴を合わせて奥までしっかり入れる (異常音の原因)

加湿トレーカバー 押す

加湿フィルター 押す

7

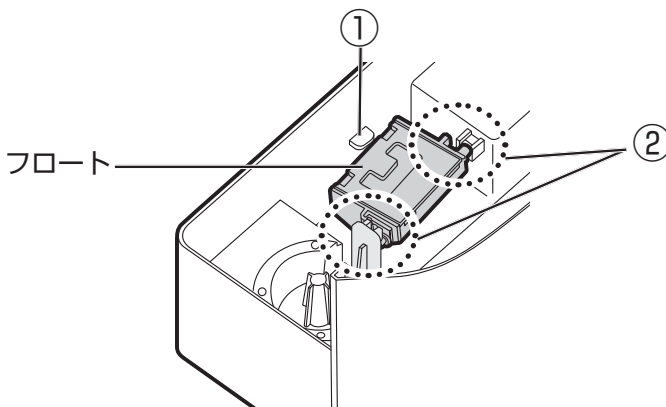


加湿トレー、タンクホルダー、タンクを取り付ける

- 加湿トレーは、本体とのすき間がないよう、しっかり取り付ける (確実にハマっていないと、異常音や故障の原因)

お手入れ

フロートがはずれたとき



- ① フロートをこの突起の下に入れる
- ② 溝にフロートの軸を合わせ、上から押さえる (軸を穴に入れる)

- 取り付け後、フロートがスムーズに動くことを確認してください。加湿トレーに水を入れたときにフロートが浮いてきたら、正しく取り付けられています。

お手入れ (つづき)

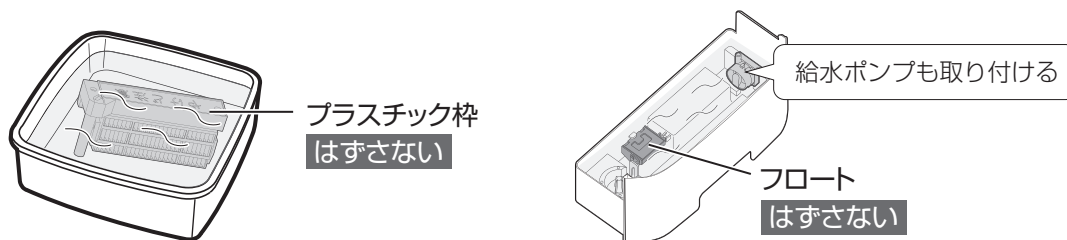
汚れやニオイが気になるとき

水や加湿フィルター / 加湿トレー / 給水ポンプに赤色や黄色、白色の汚れなどがつくことがあります。水道水中のミネラルや鉄分であり、異常ではありません。

加湿フィルターに水あかが多量に付着すると、ニオイや水あかのカルシウム（白い粉）が温風といっしょに出る原因になります。

交換については、[20 ページ](#) をご確認ください。

つけ置き洗いをする



症状	水あかが取れにくい・ニオイがする		白い固まりが取れにくい
用意するもの	台所用合成洗剤（粉末）	重曹	クエン酸 薬局・薬店でお求めになれます
使用量	使用する洗剤に記載の使用量でご使用ください	水1Lあたり約 36g （大さじ4杯）	水またはぬるま湯（40℃以下） 1Lあたり約 6g（大さじ 2/3 杯）
つけ置き時間	約 30～60分		約 2 時間
つけ置き洗い後	洗剤・重曹・クエン酸が残らないよう、十分に水ですすぐ		

ご注意

- 指定以外の洗剤を使用すると、変形・変色・割れ（水もれ）の原因
- すすぎが不十分な場合、洗剤やクエン酸のニオイ、本体の変形・変色、泡の発生の原因
- 水あかや白い固まりが残ったまま使用すると、水もれ、加湿量の低下・異常音の原因

長期間使わないとき

お手入れし、水分を拭き取り
十分に乾燥させる
（お手入れ [14 ページ](#)）



お買い上げのときの箱に取扱説明書とともに入れ、
湿気の少ないところに収納する

- 加湿フィルターは、十分に乾燥させる（カビが発生するおそれ）

- シーズン初めは、異常がないか点検してからご使用ください。
[22 ページ](#)

こんなときは？

修理依頼やお問い合わせの前に、もう一度お調べください。
 詳細は、サポートページをご確認ください。裏表紙

こんなとき	お調べください	参照ページ
蒸気（湯気）が見えないけど、加湿しているの？	● 水を沸とうさせて蒸気（湯気）を出す方式ではなく、水分を含ませ加湿フィルターに温風を当てて、湿った空気を出すハイブリッド方式（加熱気化式）なので、蒸気（湯気）は見えません。	—
水道水を使わないといけないの？	● 塩素処理されており、雑菌が繁殖しにくいので、水道水をお使いください。水道水以外の水（井戸水・浄水器の水・ミネラルウォーターなど）を使用すると、カビや雑菌が繁殖しやすくなります。 ⇒ やむを得ずご使用になる場合は、こまめにお手入れしてください。	—
加湿しない（タンクの水が減らない）	● お手入れ時、給水ポンプの取り付けを忘れていませんか？ ● 加湿トレーが確実に本体に、はまっていますか？ ● 給水ポンプや加湿フィルターが汚れていませんか？	14
加湿量が多い / 加湿量が少ない	● この製品は温度・湿度によって加湿量が変わります。異常ではありません。	10
加湿単独運転中に温風・冷風が出る	● 温風や冷風を切り換えて、加湿量を調節しているためです。異常ではありません。	—
加湿運転していないのにタンクの水が減る	● お部屋の湿度や温度によっては、加湿トレーの水が自然に蒸発し、タンクの水が減ることがあります。	—
ニオイがする	● 加湿トレー・加湿フィルターのお手入れをしてください。それでもニオイがするときは、加湿フィルターを交換してください。	14,20
運転しない操作できない	● 電源プラグを確認し、コンセントにしっかり差し込んでください。 ● ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか？ ● チャイルドロックを設定していませんか？	— — 13
温風が出ない	● 暖房の自動運転で室温が高くなっていませんか？	11
温風の吹き出しが弱い	● 吹出口がふさがれていませんか？ ● 吸込口に、ごみやほこりが詰まっていますか？	6 15
電源プラグや電源コードがあたたかくなる	● 運転中、電源プラグや電源コードがあたたかくなりますが、異常ではありません。 ⇒ 手で持てない熱さになっている場合は、コンセントがゆるんでいる場合があります。別の単独コンセントで確認し、それでも熱いときは、お買いあげの販売店または「お客様ご相談窓口」に修理を依頼してください。	—
「チャポチャポ」「シュルシュル」と音がする	● 給水ポンプが水をくみ上げる音です。加湿トレー内の水が少なくなると音が大きくなる場合がありますが故障ではありません。	—
持ち運ぶときに「カラカラ」と音がする	● 転倒自動停止装置の音です。異常ではありません。	2
「カチャ」と音がする	● 電子部品の動作音です。故障ではありません。	—
「ブー」と音がする	● 本体を水平な所に置いていますか？ ● 加湿トレーが確実に本体に、はまっていますか？ ● 給水ポンプを加湿トレーの底まで確実に取り付けられていますか？ ● 給水ポンプの吸込口に、水あかが詰まっていますか？	8 14 14 14

お手入れ

必要なとき

こんなときは? (つづき)

こんなとき	お調べください	参照ページ
タンクに水が入っているのに給水ランプが点滅する	<ul style="list-style-type: none"> ● 製品が傾いていませんか? ⇨ フロートが誤作動します ● 加湿トレーが確実に本体に、はまっていますか? ● フロートが引っ掛かっていませんか? 	8 14 17
お手入れランプが点滅 (約 30 秒間)	● 運転停止後、自動で加湿フィルターを洗浄します。 【フィルター自動洗浄】は、解除することができます。	9
運転ランプが点滅	● 運転を開始して8時間以上経過していませんか? ⇨ 切り忘れ防止のため、運転中、8時間操作がないと自動的に運転を停止します	2
暖房「強」と加湿「連続」が点滅	<ul style="list-style-type: none"> ● 加湿トレーが確実に本体に、はまっていますか? ● 加湿フィルターを取り付けていますか? 	14
暖房「強」「弱」が点滅	● 製品が傾いていませんか? ⇨ 転倒自動停止装置がはたらきます	8
暖房「強」と切タイマー「1」が点滅	温風サーミスター高温異常 <ul style="list-style-type: none"> ● 吹出口がふさがれていませんか? ● 吸入口が、ごみやホコリで詰まっていますか? 	14
暖房「強」と入タイマー「6」が点滅	室温センサー高温検知 <ul style="list-style-type: none"> ● 加湿トレーが確実に本体にはまっていますか? ● 室温が 40℃を超えていますか? 	—
暖房「強」と入タイマー「7」または切タイマー「2」が点滅	● 故障です。 ⇨ お買いあげの販売店または「お客様ご相談窓口」に修理を依頼してください。	—

別売品

お買いあげの販売店またはシャープホームページからご購入ください。
製品の性能を保証するため、シャープ純正品をご使用ください。
(希望小売価格 2022 年 9 月現在)

詳細はこちらからご確認ください

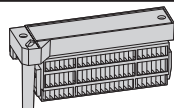
<https://jp.sharp/support/heater/option.html>



加湿フィルター

形名: HX-FK6

希望小売価格: 1,540 円 (税込)



(プラスチック枠付)

交換時期の目安: 3 シーズン (約 18 カ月) に 1 回※

※ 1 日 8 時間、約 6 カ月が 1 シーズンの目安です。

使用状況や水質により加湿フィルターの寿命が早まる場合があります。

3 シーズン以内でも、次のような状態になった場合は交換してください。

- お手入れしてもニオイや加湿量がお手入れ前と変わらない
- 変色 (黒色・黄色) や汚れがひどい
- 白色や赤茶色の固まりが加湿フィルター全面に付着した
- 傷みや型くずれがひどい

- お住まいの地域のごみ分別方法に従って廃棄してください。
材質…PET・ポリエステル

給水ポンプ (1 個)

形名: 252 396 0004

希望小売価格: 990 円 (税込)



使用状況により、次のような状態になった場合は交換をおすすめします。

- お手入れしても水あかが取れない
- 運転音が大きくなった

Ag⁺ イオンカートリッジ

形名: FZ-AG01K1 (1 個)

希望小売価格: 990 円 (税込)



形名: FZ-AG01K2 (2 個)

希望小売価格: 1,980 円 (税込)

形名: FZ-AG01K4 (4 個)

希望小売価格: 3,960 円 (税込)

交換時期の目安: 約 1 年に 1 回※

FZ-AG01K1 は、加湿空気清浄機用と記載されていますが、この製品にもご使用になれます。

※ 1 日平均約 2.5L の水を使用した場合 (総使用量 900L が交換の目安です) 水質、使用環境によっては、交換時期が早くなる場合があります。

仕様

電源	100V 50-60Hz 共用					
プラズマクラスター適用床面積 (目安) ^{※1}	約6畳(約10m ²)					
運転モード	強	弱	強+加湿	弱+加湿	加湿	空気浄化
消費電力 (W)	1200/ 1150	620/ 610	1200/ 1150	620/ 610	570/ 560	38/ 33
1時間あたりの電気代(円) ^{※2}	約32/ 約31	約17/ 約16	約32/ 約31	約17/ 約16	約15/ 約15	約1.0/ 約0.89
運転音 (dB)	38/37	33/32	39/38	34/33	34/33	37/36
加湿能力 (mL/h) ^{※3}	—	—	650/630	250/240	460/440	—
待機時消費電力 (W)	約0.4					
外形寸法 (mm)	幅 420×奥行 175×高さ 420					
質量 (kg)	約5.5					
電源コード長さ (m)	約1.8					
タンク容量 (L)	約3.1					
タイマー	切タイマー 1・2時間、入タイマー 6・7・8時間					
安全装置	転倒自動停止装置、電流ヒューズ (10A×2、2.5A×1、1.6A×1) 温度過昇防止器 (温風サーミスター、サーモスタット×2)					

- 仕様欄の数値は、プラズマクラスターイオン「入」の場合の数値です。
「/」は 50/60Hz のとき、その他は共通の数値です。

※1 商品を壁際に置いて、暖房「強」+加湿運転時に部屋中央 (床上 1.2m) で 7,000 個/cm³ のイオンが測定できる床面積の目安です。

※2 電力料金目安単価 27円/kWh (税込) [2014年4月改定] (家電公取協調べ)

※3 室温 20℃ / 湿度 30% における加湿量です。

暖房の目安

断熱材	コンクリート住宅	木造住宅
なし	約 4.5 畳 (6.9m ²) まで	約 3 畳 (4.9m ²) まで
50mm	約 8 畳 (12.9m ²) まで	約 6 畳 (8.6m ²) まで

※暖房の目安は、一般社団法人日本電機工業会の統一基準によります。
室内外温度差 15℃以下の地区で 1 畳 = 1.65m² として (50Hz を基準) 算出しています。

1㎡当り必要 W 数の計算基準


断熱材	コンクリート住宅	木造住宅
なし	174W	244W
50mm	93W	140W

加湿の目安

プレハブ住宅 (洋室)	木造住宅 (和室)
18 畳 (30m ²)	11 畳 (18m ²)

※加湿の目安は日本電機工業会規格 (JEM1426) に基づき、プレハブ住宅洋室の場合を最大適用床面積とし、木造和室の場合を最小面積としたものです。ただし、壁・床の材質、部屋の構造、などによって適用床面積は異なりますので、お買いあげの販売店にご相談ください。

返却時の梱包手順

<p>※注意※</p> <p>梱包前には必ずタンクと加湿トレーの水を完全に抜いてください。</p>	<p>本体を箱に入れ、PPバンドで留めてください。</p>
<p>▼返却用の伝票を指定の位置に貼り付けてください。</p> <p>返却用伝票は弊社にてご用意させていただきます。 梱包の箱に貼り付けてあります。</p> <div data-bbox="274 965 967 1133" style="border: 1px solid black; padding: 10px; display: inline-block;"><p>お届け時の伝票の下にある赤い伝票が返却用の伝票です。</p></div> 	

梱包時 P P バンドの使用方法

①



輪をつくる。

②



つくった輪をストッパーに通す。

③



④



⑤



荷物に回したもう片方のバンドも同様に通す。

⑥



ひもを両端に引っ張り、しっかり締める。

※手順を参考にしても分からない場合は、**緊急連絡先 (080-5643-7181)** にご連絡ください。